

## 第22回 全日本少年少女空手道選手権大会 形競技個人戦 解説

### ① 予選 1回戦～4回戦（ベスト8が決まるまで）旗方式トーナメント／2名同時演武

<p>基本形一から四</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲキサイ第一</li> <li>・ゲキサイ第二</li> <li>・平安初段～五段</li> <li>・ピンアン初段～五段</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トーナメントのため、勝ち上がりの段階で帯の色が変わる場合があるので、赤、青両方の帯を持参すること</li> <li>・コートのコナーから演武位置まで斜めに入場する</li> <li>・演武開始の礼の後、赤、青の順に形名を呼称する</li> <li>・係員の電子ホイッスルの合図の後、演武を開始する</li> <li>・演武終了の礼の後、選手はコートエンドまで下がって判定を待つ</li> <li>・判定の後、お互いに礼、正面に礼をして退場する</li> <li>・3回戦進出者は、形エントリーカードに3回戦の演武形名を番号で記入し、コート係員に提出する</li> <li>・準決勝ラウンド進出者は、形エントリーカードに準決勝ラウンドの演武形名を番号で記入し、コート係員に提出する</li> </ul>
---	--

### ② 準決勝ラウンド 得点方式／2名同時演武

<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一指定形</li> <li>・第二指定形</li> <li>・①予選で使用していない基本形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8名の競技者は2つのグループ（Aグループ・Bグループに分けられる）</li> <li>・第1コートから第4コートで勝ち残った4名をAグループとする</li> <li>・第5コートから第8コートで勝ち残った4名をBグループとする</li> <li>・各グループ4名の演武順はシステムにより自動的に抽選される</li> <li>・演武順1番と3番は赤帯を、2番と4番は青帯を締めること</li> <li>・入退場、演武開始終了に関することは予選と同様となる</li> <li>・4名の演武が終了した時点で順位を発表する</li> <li>・各グループの1位から3位までの選手が決勝ラウンドに進む</li> <li>・1位は決勝戦、2位と3位は3位決定戦、各グループ4位は全体の7位が確定する</li> <li>・決勝ラウンド進出者は、形エントリーカードに決勝ラウンドの演武形名を番号で記入し、コート係員に提出する</li> </ul>
<p>同点の処理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子システムによる同点の解決を行う</li> </ul>

### ③ 決勝ラウンド 得点方式／3位決定戦は2名同時演武／決勝戦は1名ずつ演武

<ul style="list-style-type: none"> <li>・①②の本戦で使用していない第一指定形</li> <li>・第二指定形</li> <li>・基本形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Aグループから決勝ラウンドに進む選手は赤帯を、Bグループは青帯を締める</li> <li>【3位決定戦】</li> <li>・第1コートから第4コートでは、Aグループの2位とBグループの3位が、第5コートから第8コートでは、Aグループの3位とBグループの2位が競技する</li> <li>・入退場、演武開始終了に関することは予選、準決勝ラウンドと同様となる</li> <li>・演武終了後、副審1は選手の間立って勝者を宣告する</li> <li>・宣告後、副審1の号令により、お互いに礼、正面に礼をして退場する</li> <li>【決勝戦】</li> <li>・第1コートから第4コートで行う</li> <li>・赤、青の順に演武する</li> <li>・両名の演武が終了したら、副審1は選手の間立って勝者を宣告する</li> <li>・宣告後、副審1の号令により、お互いに礼、正面に礼をして退場する</li> </ul>
<p>同点の処理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子システムによる同点の解決を行う</li> </ul>